

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
新風会 塩貝 孝之 (一問一答) 質問予定日 6月9日 午前10時～	教育	教育現場における今後の感染症対策について	① マスクの着用等、教育現場の現状を伺う。	教 育 長
			② 季節性インフルエンザ等への対応も含めた今後の対策を伺う。	
	地域経済	本市の事業所支援について	① 物品調達における市内業者発注率について伺う。	市 長 担当部長
			② 商工施策では事業所発展のために様々な予算も配分されている事を鑑みても、市内業者への公共発注は非常に重要であり、また、移住定住促進にも働く場所の創出・提供は本市既存の事業所の活性化が不可欠と考えるが、関係各部署の見解を伺う。	
防災	消防団組織について	① 本市の消防団員充足率と近年の傾向を伺う。	市 長 担当部長	
		② 消防団の指揮命令系統を確認する。		
共生社会	本市における多言語対応について	③ 本市でも女性分団は設置されているが、他の機能別消防分団についてなど消防団充実強化の取組みについて伺う。		
つなぐ 小中 昭 (一問一答) 質問予定日 6月9日 午前11時～	医療	南丹みやま診療所について	南丹みやま診療所の中村医師が6月末で退職の意向を示された。美山の医療の確保のためにも早急に医師の確保が必要と考える。市長の所見を伺う。	市 長 担当部長
		市民検診について	市民検診の前立腺検査(PSA)は現在実施されていない。前立腺検査は前立腺肥大や前立腺がんなどの早期発見にもつながることが考えられる。検査の復活を求める声もあるが、市長の所見を伺う。	
	地域振興	旧山村留学センター「四季の里」の跡地活用について	本年3月末で美山山村留学制度が25年の歴史に幕を下ろした。全国各地からの留学生の生活の場であった「四季の里」もその役目を終えた。市有財産である跡地の有効活用について、市長の所見を伺う。	
	防災	災害対策について	本年1月の大雪では、倒木などにより長期間の停電や市道等の通行不能箇所が多く発生した。今後も台風などにより同様の事態が予想される。毎回のよう停電が発生している集落の一時避難所である公民館に小型発電機の設置はできないか。また、市道音海橋線沿いの電線を市道小淵音海線に移設するよう関西電力送配電(株)に要望してはと考えるが。	
	まちづくり	全国都市緑化フェアについて	令和8年に南丹広域振興局管内で全国都市緑化フェアが開催される。多くの来訪者に本市の魅力を知っていただく事が期待され、観光振興や個人消費による経済効果も期待できる。本市の具体的な取り組みについて伺う。	
活緑クラブ 若井 睦巳 (一問一答) 質問予定日 6月9日 午後1時～	医療	南丹みやま診療所の今後について	① 6月末で中村医師が辞められるということだが、7月以降の外来診療等に支障はないのか見解を伺う。 ② 厚生労働省が進めている医師の働き方改革の観点から南丹みやま診療所での医師の働き方について見解を伺う。	市 長
	教育	本市の教育について	① 本市の教育における強み(良いところ)と弱み(改善が必要と思われるところ)について見解を伺う。 ② 教職員の働き方改革やクラブ活動の地域移行など課題はたくさんあると思うが、それらに対する見解を伺う。	教 育 長
	教育 地域振興	ふるさとゆかりの偉人について	① 井上堰水翁のマンガが作成されたが、その活用状況について伺う。 ② 本市ゆかりの偉人は他にもたくさんおられると思うが、その人たちを広く知ってもらうことはシティプロモーションの点からも有効と考えるが見解を伺う。	市 長
新誠会 仲村 学 (一問一答) 質問予定日 6月9日 午後2時～	地域医療	南丹みやま診療所の医師退職について	① 診療所の常勤医師が突然に退職すると発表されたが、原因や経緯を伺う。 ② 早急に後任医師の確保が必要となるが、今後の計画や見通しを伺う。	市 長 担当部長
	基幹交通	JR山陰本線の減便問題について	列車の減便が開始されてから約2年が経過した。その間も一層の減便が行われ、利用者は不便な状況である。既に見直しを求めて活動を行って頂いているが、今後の計画や見通しを伺う。	
		園福線バス問題について	西日本JRバスが園福線廃止の申し出に対して府、関係機関で即座に対応して頂き、先日、代替業者が決定し一安心とはなったが路線の継続が心配される。今後の計画を伺う。	
幼児保育	不適切保育について	全国の保育施設で園児への暴行や虐待などの不適切な保育が相次ぎ大きな社会問題となっている。本市の状況や対策を伺う。		
公明党 木戸 徳吉 (一問一答) 質問予定日 6月9日 午後3時～	政治姿勢	G7主要国首脳会議について	G7サミット(主要国首脳会議)が広島市で開催された。参加者は原爆資料館を視察し、被爆者とも対面を行った。また、原爆ドームでの献花も行い犠牲者の冥福を祈ると共に平和を祈念された。世界の首脳者達が、唯一の被爆国である日本で被爆地を訪れたことは大きな意義があったと思う。今回、サミット参加者が広島を訪れたことに対して市長の所見を伺う。	市 長
	医療	国保南丹みやま診療所医師の問題について	① 南丹みやま診療所の医師が、6月末を以て退職される現状について伺う。	市 長 担当部長
			② 必ず後継医師を確保し、美山の医療を守って頂くことが必要である。あらゆる手立てをして確保して頂きたいが、確保に向けての現状はどうか伺う。 ③ 医師確保については、恒久的な方策を考える必要があると思うがどうか。	
農業	鳥獣被害対策について	① 鳥獣被害防止のため、圃場周辺を電柵防除網等で囲い対策をしているがなかなか難しいのが現実である。金網等で圃場周辺を囲む際、農道を塞ぐために大きな門扉を設置しなくてはならない。門扉の代わりに「わたれません」という物品を農道に埋設し獣の侵入を防ぐことが出来る。本市として今後の鳥獣対策として設置を推進すべきと考えるがどうか。 ② 鳥獣被害防止対策として農家個人が金網等を設置する場合の本市の補助金要件は、3戸以上が対象である。今日の集落の現実を考えるとこの条件は合っていない。対象農家数の見直しをして、農地を守ろうとしている農家を支援すべきと思うがどうか。		
日本共産党 南丹市議会 議員団 小林 毅 (一問一答) 質問予定日 6月9日 午後4時～	行財政執行	南丹市発足17年の検証が必要である	「合併しないと財政が破綻」と喧伝され南丹市発足。17年経過したが、支所機能は減失、学校はなくなり、いま医療がピンチ。今度は「財政が破綻」と大ナタ。主権者である市民は翻弄され続けてきているのではないか。	市 長
	自治体の長のあり方	市長の「息の根を止める」発言は許されない	府議選投票日における自民党候補の開票後のセレモニーで、市長は「共産党の息の根を止める」と述べた。意に反する者の息の根を止める、民主社会とは相いれない自治体の長としてあってはならない発言だ。如何か。	
	高齢者支援	加齢性難聴者への補聴器購入助成を求める	加齢性難聴者への補聴器購入助成制度が、京丹後市、精華町でスタート。府議会・福知山市議会では政府への意見書を採択。本市での助成制度創設を重ねて求める。	
高齢者世帯へのエアコン設置助成の検討を		暑い夏、熱中症による救急搬送で最も多い場所が住居だ。室内での熱中症防止へ、全国の自治体で高齢者世帯へのエアコン購入・設置助成が広がっている。本市でも制度化を検討してはどうか。		

会派/質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
新風会 木村 裕 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午前10時～	総合振興計画 と財政計画	総合振興計画の中間点	① 2018年度から10年間で計画期間とする総合振興計画は、今年度から後半の5年間に入る。めざすべき将来像や重点テーマをもとに設定されている、人口フレームや土地利用構想について、現時点での評価と今後の進め方について所見を伺う。 ② 施策連携プロジェクトについては、当初5つのプロジェクトが設定されていた。前半の5年間での施策の進捗状況を踏まえ、今後の施策展開の考え方について伺う。	市 長 担 当 部 長
		中期財政計画	4月に公表された中期財政計画では、市税、地方交付税、国庫支出金の大幅な減収が見込まれている。基金残高も減少していく見込みであり、この困難な局面をどのように切り抜けていくのか、所見を伺う。	
	広域交流と府 の地域振興計 画	府の地域振興計画と本市施策の連携	府の地域振興計画では、京都丹波2市1町エリアの強みとして、「食」、「自然・歴史文化」、「スポーツ」の3つを挙げている。どの項目も、本市は独自性を有する。近隣市町と連携しながらも、本市の特性をアピールする必要がある。どのように進めるか所見を伺う。	市 長
		府道竹井・室河原線整備	府の地域振興計画には、府道竹井・室河原線整備に係る直接の記載がない。今後どう対応していくか伺う。	
つなぐ 谷尻 宣雄 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午前11時～	教育	南丹市の教育について	① 長い教員生活のうち、本市内での教員生活を通じて、今日までの、本市の公教育をどのように捉えておられるか所見を伺う。 ② 将来を担う本市の児童生徒に対し、どのような人間像を求めどのような教育を進めようとするのか所見を伺う。	教 育 長
	公共交通	JR山陰本線減便措置の現状について	2月25日京都丹波基幹交通整備協議会主催総決起集会において、「JR山陰本線減便措置の早期復元」決議がなされた。昼間のJR利用者、特に学生などから利便性向上の声を多く聞くが、現状の取り組み状況について伺う。	
	道路	農業用道路について	農業用道路園部八木線1工区(八木町水所～神吉地内)について、昨年6月定例会一般質問で、市道への転換の考えを伺ったが、その後の取り組み状況や市道転換への考えを伺う。	市 長 担 当 部 長
		現道国道477号について	国道477号バイパス(国道9号～青戸地内)が去る3月19日全線供用開始された。府においては、現道国道477号の八木市街地の国道9号からバイパス交差点までのバイパス道路と位置付けられている。4年9月定例会一般質問の答弁で現道については今後、府と協議調整し、進めると聞いているが、市としての考えを伺う。	
つなぐ 吉田 尋子 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午後1時～	多文化共生	共生社会を実現するための取り組みについて	① 市内に在住する外国人の現状と支援の取組み並びに課題は。	市 教 育 長 担 当 部 長
			② 市としての支援方針や全体的な計画はあるのか。	
			③ 国際理解、外国人支援を進めるため、さまざまな観点から検討する仕組みづくりが必要と考える。所見は。	
	まちづくり	ふるさと納税について	① 本市のふるさと納税の現状は。 ② 地域振興課から商工課へと担当が変わったが、その目的は。また、どのように推進していくのか。 ③ ふるさと納税は寄付額の獲得だけでなく、本市のPRや地場産業の活性化、交流人口の増加など地域振興の効果が期待できると考える。所見は。また、そのためにはどのような施策が必要と考えるのか。	市 長 担 当 部 長
活緑クラブ 下間 康広 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午後2時～	環境	地域資源・資産の有効利用について	① 『南丹市ゼロカーボンシティ』を宣言され、脱炭素先行地域認定獲得に向けての動きを進められていると思うが、現状を伺う。 ② 本市の80%以上を占める森林を資産と考え有効利用すべきと考えるが、市としての考えを伺う。 ③ 酪農が盛んな地域から出たい肥や八木バイオエコロジーセンターから出る液肥なども、本市の有益な資産と考える。広域化を図り、環境に優しい本市の取り組みをアピールすべきと考えるが、市としての考えを伺う。	市 長 担 当 部 長
		一般廃棄物処理について	本市のごみの処分については、現在、三重県の民間事業者や亀岡市にて行われており、運賃等諸経費が大きくなっている。過去、京都市にも依頼された事もあったそうだが、費用を考えると近隣の連携を進めるのも一つの案であると考え。市としての考えを伺う。	
	高齢福祉	高齢者の免許返納支援について	① 平成24年より開始された支援であるが、現在までの申請件数など実績を伺う。	市 長 担 当 部 長
			② 本市の高齢化率も上がり、今後の免許返納者数も増加するよう思うが、実際は減少している。返納しても安心して生活できる支援体制が不足しているよう思うが、市としての考えを伺う。	
新誠会 堤 博明 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午後3時～	組織	ふるさと納税事業について	令和5年度から、ふるさと納税事業の担当部署を移管されたが、どのような効果があるか。また目標金額についての意気込みを伺う。	市 長 担 当 部 長
		農林商工部の今後について	コロナ禍や世界情勢により落ち込んだ地域経済の立て直しについて、見通しを伺う。	
	農業	Jクレジット制度について	① 農業分野でのJクレジット制度の理解を深めるため、農業者への説明会や勉強会を行ってはどうか。 ② Jクレジット制度の事業を市が主導して地域全体で取り組みを行い環境問題に力を入れている事を国内外に宣言されてはどうか。	市 長
	環境	脱炭素先行地域の申請について	申請に向け計画書を作成されているが、不採択時の次の一手を考えてはどうか。	
	広報	市の広報について	文化観光大使に広報活動をしていただいているが、更に広報活動を活発にするため、幅広く人材を集めてはどうか伺う。	
新誠会 樋口 浩之 (一問一答) 質問予定日 6月12日 午後4時～	教育	子どもの権利条約について	① 「子どもの権利条約」の重要性について市長の見解を伺う。	市 長 教 育 長
			② 南丹市は子どもの権利を実現するための措置を講じているか。	
			③ 南丹市は様々な環境下にいる「子どもの最善の利益」を確保するためにどのような措置を講じているか。また最善の利益の原則を具体的な政策にどのように反映させているか。	
			④ 南丹市の子ども達は「子どもの権利条約」を理解しているか。また教育機関において理解を進めるような取り組みは行われているか。	
行政組織	ICTサービスの活用について	① chatGPT、Google Bardなど対話型人工知能の活用は行政職員の飛躍的な業務効率化・高度化、市民サービスの向上に繋がると考える。当市におけるこれらの活用について見解を伺う。	市 長 担 当 部 長	
		② 人材不足が深刻な問題となっている保育士の業務改善につながる、保育園、認定子ども園等へのICTを用いた業務支援サービスを導入してはどうか。		

会派/質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
公明党 平田 聖治 (一問一答) 質問予定日 6月13日 午前10時～	保育	不適切な保育について	① 本市における保育所の現状について伺う。	市 長 担当部長
			② 国による実態調査の結果はどうであったか。	
	学校教育	部活の地域移行について	③ 職員研修はどのように実施されているのか。	教 育 長 担当部長
			④ 保育士の待遇と配置基準の改善が必要と考えるが。	
	マイナンバーカード	「マイナカード」運営のトラブルについて	「マイナカード」「マイナ保険証」運用でのトラブルが全国で報じられているなかで、本市の実態を伺う。	市 長 担当部長
		「保険証廃止」について	本市での対応について伺う。	
日本共産党 南丹市議会 議員団 河野 啓介 (一問一答) 質問予定日 6月13日 午前11時～	南丹みやま診療所	南丹みやま診療所の運営について	① 障害を持つ方々への対応について。	市 長 担当部長
			② 短期保険証の扱いについて。	
	児童健全育成事業	放課後児童クラブの施設整備について	③ 以上も含めて医療へのアクセスが困難になる方々が増加することが予想される。	教 育 長 担当部長
			中村医師の辞意表明を受けて、今後の「南丹みやま診療所」のあり方は。	
つなぐ 山下 秋則 (一問一答) 質問予定日 6月13日 午後1時～	交通安全	通学路の安全対策について	① 辞意表明に至る市当局との話し合いの内容について伺う。	市 長 担当部長
			② 昨年度末(3月末時点)の令和5年度の中村医師との契約内容について伺う。	
	児童健全育成事業	放課後児童クラブの施設整備について	③ 昨年11月からの「休床」時点での、再開への行程見積もりについて伺う。	市 長 担当部長
			④ 「美山の医療の灯は消さない」とされるもとで、今後の南丹みやま診療所のあり方について伺う。	
	交通安全	通学路の安全対策について	④ 「美山の医療の灯は消さない」とされるもとで、今後の南丹みやま診療所のあり方について伺う。	市 長 担当部長
			千葉県八街市での事故を受けて実施された緊急点検で国に報告した危険箇所その後の対応について、以下の点を問う。	
活緑クラブ 村山 好明 (一問一答) 質問予定日 6月13日 午後2時～	防災	災害対策について	① 対応が完了した箇所の状況。	教 育 長 担当部長
			② 未対応の箇所の今後の計画等(完了時期等)はどうか。	
	交通	公共交通機関について	市通学路交通安全プログラムで示す通学路の危険箇所のうち、実施中又は調整中とされている残り66カ所について、今後の計画等(完了時期等)はどうか。	市 長 担当部長
			園部駅西口から栄町を通る市道城南小山線は、京都聖カタリナ高校や園部高校などの生徒の通学路となっているが、歩道がなく、道幅も狭く、通学時間帯には車との離合も大変な箇所であるが、現状についてどのような認識か。安全対策が必要と考えるが。	
	農業畜産業	農業・畜産・酪農について	地球温暖化による異常と思える降雨により、世界的に多くの災害が発生しているが、土木等の災害対策に対する現状と過去の災害等を教訓とした本年度の防災対策について伺う。	市 長 担当部長
			① 土石流発生が予想される箇所と対策。	
	交通	公共交通機関について	② 急傾斜地崩壊の危険箇所と対策。	市 長 担当部長
			③ 河川の決壊、浸水などの危険箇所と対策。	
	交通	公共交通機関について	④ 土砂災害(落石、崩壊、路肩決壊等)の危険箇所と対策。	市 長 担当部長
			⑤ 山腹崩壊の危険箇所と対策。	
新誠会 面村 好高 (一問一答) 質問予定日 6月13日 午後3時～	教育行政	教育長が目指す本市の教育について	人口減少や少子高齢化の中、地域の公共交通は、利用者の減少や交通難民の増加等の問題に直面している。一方、公共交通は年々収益が減少している。そのような中、地域の公共交通機関はますます重要であると考え、本市の見解を伺う。	教 育 長 担当部長
			① JRの減便による現状と本市の思いについて。	
	都市計画	都市計画について	② 通学・通勤に配慮した市バスの運行時間について。	市 長 担当部長
			JRと市バスの運行時間がほぼ同じ時間となっている。運行時間の変更の見直しが必要と考えるが、本市の見解を伺う。	
	都市計画	都市計画について	例)高校生の帰宅時の市バスダイヤ 園部駅～日吉駅(JR:園部駅17時26分・日吉駅17時39分着・胡麻駅17時46分着) (JR:園部駅18時22分・日吉駅18時36分着・胡麻駅18時43分着) (市バス:園部駅18時13分・日吉駅18時33分着夕方1便)	市 長 担当部長
			③ 本市努力により多くの企業誘致がされてきたが、通勤対策等において交通の利便を図ることが更なる企業誘致につながると思うが、本市の見解を伺う。	
	都市計画	都市計画について	① 本市の教育は第2次南丹市教育振興基本計画を策定し教育行政の推進を図ってきた。本市においては「地域道徳」や「コミュニティスクール」など、特色ある教育を推進してきたと考えるが、これまでの評価と教育長が目指す本市の教育について伺う。	市 長 担当部長
			② 「地域道徳」は文部科学省の道徳教育の抜本的改善、充実に係る支援事業に指定され、八木中学校ブロックでは令和2年度から、殿田中学校ブロックは令和4年度から取り組まれてきた。「あいさつ運動」や「みんなで道徳」など、学校・保護者・地域が一体となった活動は誇るべきものとする。この取り組みは一過性のものにせず、本市全域で充実、発展すべきと考えるが所見を伺う。	
	都市計画	都市計画について	③ 本市の教育理念の一つの柱である「ふるさと南丹市を愛する心の醸成」は、子ども達が豊かな自然と文化の宝庫である「ふるさと南丹市」に愛着を持ち、先人の知恵や工夫を深く学ぶことで郷土に誇りを持つことにより醸成されると料する。人口流出に歯止めをかけるためにも重視すべき取り組みであるが、現状と今後の取り組みについて伺う。	市 長 担当部長
			④ 京都市や亀岡市など近隣市において都市計画の規制緩和が急速に進んでいる。本市においても西村市長就任以来、規制緩和を進められているが、進捗について伺う。	
	都市計画	都市計画について	⑤ 京都市や亀岡市など近隣市において都市計画の規制緩和が急速に進んでいる。本市においても西村市長就任以来、規制緩和を進められているが、進捗について伺う。	市 長 担当部長
			② 市街化調整区域内で進められている地区計画の策定で、農用地以外の農地を計画区域に入れる事はできないか伺う。	
	都市計画	都市計画について	③ 令和3年度に都市計画マスタープランが改訂され、園部IC周辺や八木東IC周辺は工業用地として計画的開発検討ゾーンと指定された。民間の資金やノウハウを活かしながら、一日も早く計画実施を期待するところである。その工業用地に企業誘致はもたらされるが、商圏が比較的広く、集客力のある「コストコ」などの大型店舗の誘致を検討してはと考えるが所見を伺う。	市 長 担当部長
			④ 都市計画マスタープランの計画的開発検討ゾーンに入っていない市街化調整区域で、地域住民の合意形成がなされ、地域から市街化区域への編入や地区計画策定の要望が出たときは対応が可能か伺う。	
	都市計画	都市計画について	⑤ 亀岡市では、平成29年度から都市計画法の開発許可に関する事務が京都府から移譲された。当時、本市にも権限移譲のチャンスはあったが断っている。今後のまちづくりを考えると再度、京都府に権限移譲を依頼すべきと思われるが所見を伺う。	市 長 担当部長